

科目番号	IA210				
科目名	卒業研究				
担当教員	尾崎 真也(森林大学校専任教員)ほか森林大学校専任教員全員				
科目区分	講義・演習		人材養成の方針	即戦力	リーダー
対象学年	2年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	60		コマ	(120 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—		左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—		左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	講義や実習等で学び得た知識や技能の集大成として、2年間で学習した事柄に関連した研究を行い、森林林業に対する高度な探究を行う技能を養成する。
概要	前半は研究を行う上での基礎スキルを習得するためのゼミを実施するほか、授業の深掘りや興味ある領域で調査研究を進める「プロジェクト研究」に取り組む。後半は、卒業研究論文として各自が設定した課題についての調査、研究、とりまとめを行い、研究成果を発表する。
キーワード	①ゼミ、②プロジェクト研究、③卒業研究論文、④調査、研究、とりまとめ、報告
関連する科目	基礎セミナー、体験研修1、キャリアデザイン、特別講座2
到達目標	<input type="radio"/> 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得 <input type="radio"/> 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得 <input type="radio"/> 多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	出席10%、態度10%、提出物10%、発表審査20%、卒業論文審査50%

授業計画	テーマ	講義内容
1～15	ゼミ	研究を進めるための手法として文献講読、インターネット検索、論文の書き方、プレゼンテーションの方法等
16～30	プロジェクト研究	授業の深掘りしたい課題や興味ある領域の課題に研究テーマを設定し、調査研究を行う。成果のとりまとめ、発表を行う。
31～45	卒業研究	各自が設定した研究課題についての調査研究
46～60	とりまとめ及び発表	研究成果のとりまとめ及び研究成果の発表

テキスト	
参考書	
関連する資格	

備考

- 60コマのうち2/3は出席すること。
- 大学校外での情報収集、取材、インタビュー等を出席として認める。その際は別途指示する外部調査計画書を提出し、プロジェクト研究論文、卒業研究論文に内容を反映させること。